

ガンダムを動かした男たち

住友重機械搬送システム株式会社

山田和徳さん、福田怜史さん、

青野大輔さん

vol.79



Gキャリアとガンダム
© 創通・サンライズ

広告欄

人気ロボットアニメ『機動戦士ガンダム』の動く実物大ガンダムが昨年12月、横浜にお目見えしました。

アニメ放送開始40周年記念プロジェクトの一環で実現した多くのファンが夢に見た「動くガンダム」。全高18m、重さ約25tもの巨大な機体を支え、滑らかな動きを可能にしたのが、同社が開発した稼働装置「Gキャリア」です。



左から青野さん、福田さん、山田さん

プロジェクトの依頼を受けたのは2018年末。設計担当の山田さんを悩ませたのは、安全に動き、強風にも耐える設計でなければならぬということでした。「アニメを見返し、プラモデルを触ってイメージを膨らませましたね」と山田さん。同社が手掛ける天井クレーンの設計ノウハウを生かし、ガンダムの腰部部分と接合して体全体を持ち上げ、上下・前後に動かす装置を開発しました。

技術にとどまらず、ビジュアルも意識。ガンダムのイメージを損ねないよう「黒子」に徹し、可能な限りコンパクトに仕上げました。

市内での耐久テストを経て、Gキャリアを横浜へ。実際に動いたガンダムを目の当たりにした製造担当の青野さんは「やっぱりでかい！光や音などの演出もすごい」

「目を見せたい」と目を輝かせます。

多くの異業種が参加した大プロジェクトだけに、電気設計担当の福田さんは「各業界の常識や専門用語が通じず、情報共有にも苦心しました」と振り返ります。成功の要因について、3人は「参加企業の皆さんが高いモチベーションで取り組んだこと、互いに協力的だったこと」とし、「今回得た知識や経験を新たな機械の開発や実現に生かしたいです」と声をそろえました。

「動くガンダム」は来年3月末まで、横浜市の「GUNDAM FACTORY YOKOHAMA」で公開中です。また、YouTube「ガンダムチャンネル」でメイキング番組を配信しますので、ぜひご覧ください。

